

地元を出てはたらく！

地元ではたらく！

地元に戻る！

# ひょうご 地域課題 × エネルギー 実践スクール 高校生・ユース短期集中コース

## －これからの選択肢をふやす2日間プログラム－



受講料：学生無料（社会人2日間・4,000円）

※会場までは各自でお越し下さい。  
（交通費は自己負担となります）

エネルギーの問題や地域課題など社会をとりまく環境は大きな転換期を迎えています。これまで数多くの地域に足を運び、また若者と地域のつながりを創られてきた講師 澁澤 寿一氏と、自ら楽しみながら社会をより良くする取り組みにチャレンジしている様々な働き方をしている先輩たち（但馬・丹波地域出身者や1ターン者）とともに、これからの選択肢について考える2日間プログラムです。同年代、また少し先輩の大人たちとこれからについて考えてみませんか？

但馬地域		丹波地域	
1日目 8/20（月）	2日目 8/25（土）	1日目 8/21（火）	2日目 8/26（日）
13時30分～17時30分		13時30分～17時30分	
両日とも 豊岡稽古堂 3階交流室 3-1 （兵庫県豊岡市中央町2-4）		セミナー室 丹波の森公苑（兵庫県丹波市柏原町柏原 5600）	創作工房 <small>同会場ですが お部屋が 異なります</small>

プログラムは裏面をご覧ください。

対象：持続可能な地域づくりに関心がある、高校生・大学生などユースの方 各地域 30名程度  
（受講希望者多数の場合は抽選）


認定：2日間のプログラムを修了した方に「サステナビリティオーガナイザー（持続可能地域づくり士）・ジュニア」を認定します。

持参物：筆記用具

### これまでに受講してくれた高校生の声！

- 学んだ視点で、身近な生活を注意してみると色々な発見があった。
- 持続可能なエネルギーについて、真剣に考え、先を見据えている大人達の姿が新鮮だった。
- 大人の人たちと同じテーマで対等に意見を言い合える環境だった。また、とても勉強になった。

## 【プログラム】

1日目	
13時30分～	将来について考える視点を学ぶ ガイダンス
14時00分～	講座：『きみたちの生きる時代』 講師：澁澤 寿一 氏  <p>1952年、東京生まれ。1980年、国際協力事業団（JICA）専門家としてパラグアイ国立農業試験場に赴く。帰国後、1983年より循環型都市「ハウステンボス」等の設立に携わり、取締役として、企画段階から建設・運営段階まで経営に関わる。2002年より、林野庁、文部科学省、（社）国土緑化推進機構とともに「森の聞き書き甲子園（現在は、聞き書き甲子園）」を主催し、「森の名手・名人」の知恵を現代の高校生に繋ぐ活動を行い、08年その活動母体として、認定NPO法人「共存の森ネットワーク」を新たに設立。同NPOの理事長を兼任。その後、新環境教育プログラム「豊森（とよもり）なりわい塾」実行委員長を務め、過疎地に定住する若者の育成を進めながら、多業社会の実現を目指す。そのほか、「真庭バイオエネルギー株式会社」代表取締役、「澁澤事務所」代表（澁澤栄一曾孫）などを務める。</p>
16時00分～	ワークショップ・ふりかえり
17時30分	閉会
2日目	
13時30分～	前回までの振り返り・オリエンテーション 『多様な働き方の先輩を知る・これからについて考えるワークショップ』 (ファシリテーター：川中 大輔 氏(所属：シチズンシップ共有企画)) 「地元を出て働いている先輩」「一旦外に出てから地元に戻り働く先輩」「地域に1ターンした先輩」など、様々な働き方・暮らし方をしている先輩をお招きして、高校・大学時代にどんなことを考えていたのか、今どんなことを考えているのか、地域・社会と関わりながらの生き方・・・などについて、大解剖します。 <登壇予定> 大学等で外に出た後、そのまま大手企業・公益機関で働く先輩 大学等で外に出た後、地域で働きだした先輩 地域に魅力を感じ、地域に移住した先輩 など4～5名
16時30分～	ふりかえり
17時30分	閉会

【申込期間】 平成30年6月25日（月）～8月16日（木）

【申込先・問い合わせ】

申込は、別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、環境政策課 西川までE-mail 又はFAXで送付して下さい。また、参加決定の連絡はいたしませんので、1日目のガイダンスまでに会場までお越し下さい。申込者多数により参加いただけない場合のみ当課から連絡します。

兵庫県 農政環境部 環境創造局 環境政策課（担当）西川

TEL：078-362-4421 FAX：078-362-4024 E-mail：masahide\_nishikawa@pref.hyogo.lg.jp

### ひょうご持続可能地域づくり機構（HsO）とは

地域において、持続可能な地域づくりおよび地域課題の解決を進める担い手として、自ら事業・取り組みを立案、推進を行う「人材」及び「チーム」の持続的な育成に寄与することを目指し、活動を行っています。

全国3地区の1つとして、環境省の平成27・28年度「持続的な地域創生を推進する人材育成拠点形成モデル事業」の採択を契機に、兵庫県・兵庫県立大学・地域自治体や事業パートナーである金融機関等とともに機構を設立し、実施しています。

【これまでの活動】 第1期生～2期生：計30名修了 第3期生：10名修了予定（平成30年10月）

第3期生は、高校生3名や大学生1名、大人の方は多種多様な職業の方々が受講されています。

詳しくは機構（HsO）HP：<http://hso-t.com/> をご覧ください。